

公益社団法人東京広告協会

令和7年度 事業報告書

自：令和7年1月1日

至：令和7年12月31日

- I. 主な協会活動 (P.2~P.16)
- II. 会員・組織状況 (P.17~P.19)
- III. 業務執行体制等 (P.20~P.21)

令和7年度事業報告

公益社団法人東京広告協会は、広告主、媒体社、広告関係会社などが協同して関係諸機関・団体との連携のもと広告の社会的使命を推進し、もって一般市民の文化的な生活の向上、公正かつ自由な経済活動の促進及び地域社会の健全な発展に資することを目的としている。

令和7年度は、この目的を達成するために事業計画に沿って総務、業務、広報、法務政策の4委員会が立案、理事会の承認を経て、会員各位のご支援ならびにご協力のもと、会員及び会員社に限らず学生を含めた一般に向け以下の公益目的事業を推進し、所期の成果をあげることができた。

また、当協会と同じく広告の社会的使命の推進を目的とする総合広告団体である公益社団法人全日本広告連盟（全広連）の会員協会の中核として、事務局業務委託契約に基づき全広連事務局業務を含む全広連活動の年間業務全般を担い協力した。

I. 主な協会活動

1. 情報提供（定款第4条第1項）

(1) 特別講演会（業務委員会）

2, 30歳代の「次世代代表」登壇者をメインに据えて、「次世代代表×人生の師」による『人生の先輩に聞く』対談形式とし1回開催した。

日 時 令和7年10月30日(木) 午後7時～8時50分

会 場 AP新橋

参加者 140名（うち一般4名）

講 師 「次世代代表」明円卓氏（㈱ENTAKU produce



明円卓氏



福部明浩氏

代表取締役／クリエイティブプロデューサー)

「広告界の先輩」福部明浩氏（㈱catch クリエイティブディレクター／コピーライター）

テーマ 「福部さんはなんで新しいものを作り続けられるんですか？」

『いい人すぎるよ展』明円卓さんが聞きたい、福部明浩さんの話

第一部 「次世代代表」スピーカー 明円卓氏 講演

第二部 明円卓氏×福部明浩氏 トークセッション

2. 研究会及び講座等（定款第4条第2項）

(1) 大学生意識調査（広報委員会）

首都圏の広告・マーケティング担当教授のゼミ学生による第31回大学生意識調査プロジェクト“FUTURE2025”の活動に対し、調査、集計及び分析技法などマーケティング・リサーチの指導・助成を行った。調査結果について、プロジェクト参加学生が記者発表を行った。

テーマ 「大学生の社会参画に関する意識調査」

活動期間 令和7年4月21日(月)～12月15日(月)

調査対象 1～4年の大学生男女

参加ゼミ 青山学院大学経営学部・芳賀康浩教授ゼミ

駒澤大学経営学部・中野香織教授ゼミ

専修大学経営学部・石崎徹教授ゼミ

千葉商科大学サービス創造学部・松本大吾教授ゼミ

江戸川大学メディアコミュニケーション学部・井上一郎教授ゼミ

東京都立大学経済経営学部・峯尾圭准教授ゼミ

参加学生 30名

指 導 小池健人氏、徳岡幹大氏、児島真菜氏、中村拳氏（㈱博報堂）

小山奈緒氏（㈱大広）

記者発表 令和7年12月15日(月) 午後4時～5時30分 於・㈱博報堂会議室

出席記者 9社14名



(2) 大学生広告制作講座（広報委員会）

首都圏の大学広告研究会で構成される「東京学生広告研究団体連盟（東広連）」に所属する学生に対し、5月～7月にかけて第35回大学生広告制作講座を開催、広告制作技術についての指導・育成を行った。

制作課題 【広告主】参議院議員選挙（2025年7月20日投票）

【課題】若者の選挙の投票率を上げる広告

作品発表 令和7年7月15日(火) 午後5時～9時

会 場 電通銀座ビル8階会議室

座 長 嵐田光氏（㈱博報堂）

指 導 稲納真吾氏、松田綾乃氏、大嶋美月氏（㈱博報堂）

矢島源太郎氏、河口素子氏（㈱博報堂クリエイティブ・ヴォックス）

提出作品 25作品

- 【最優秀賞】 CM「エレベーター篇」佐藤さくら氏（明治学院大学2年）
【優秀賞、学生賞】 CM「居眠り。票の重さについて」小笠原海氏（日本大学3年）
【優秀賞】 電車内広告「みんなこんなもん」篠原梨沙氏（明治学院大学2年）



作品発表会の様子

(3) 広告未来塾（業務委員会）

広告界の次世代を担う会員社及び一般の若手・中堅層を対象とした意見交換型研修会を実施、全6回の講義をもって第8期を完結した。

また、当該コンテンツを、全広連が全国各地37広告協会の会員及び一般に向けてオンライン配信する全広連広告大学へ提供した。

第8期テーマ 「A I時代のクリエイティビティ～変わらないこと、変わること～」

塾長 並河進氏（dentsu Japan グロースオフィサー、エグゼクティブ・クリエイティブディレクター、主席A Iマスター）

参加者 83名（会社数37社、平均年齢31歳）

会場 AP新橋

- ▶ 第1回講義「A I時代のコピーライティング」
令和7年7月16日（水）午後7時～9時
講師 梅田悟司氏（コピーライター）
- ▶ 第2回講義「A I時代のムービープランニング」
令和7年7月30日（水）午後7時～9時
講師 木之村美穂氏（STUDIO D.O.G. GK）
- ▶ 第3回講義「A I時代のエクスペリエンス」
令和7年8月21日（木）午後7時～9時
講師 田中直基氏（Dentsu Lab）
- ▶ 第4回講義「A I時代の戦略プランニング」
令和7年9月3日（水）午後7時～9時
講師 太田郁子氏（Accenture Song）

▶ 第5回講義「A I時代のクリエイティブディレクション」

令和7年9月17日(水) 午後7時～9時

講師 細田高広氏 (TBWA\HAKUHODO)

▶ 第6回講義「A I時代のクリエイティブビティ (総論)」

令和7年10月2日(木) 午後7時～9時

講師 並河進氏 (dentsu Japan)

第8期 公益社団法人 東京広告協会

5/20 受付開始 ▶ 6/16 申込〆切

広告未来塾 全6講座

AP新橋にて実開催
申込・詳細は
東京広告協会

テーマ AI時代のクリエイティブビティ
～変わらないこと、変わること～

第6回 10/2 dentsu Japan 並河進さん 校長	第1回 7/16 コピーライター 梅田 悟司さん	第2回 7/30 STUDIO D. O. G. GK 木之村 美穂さん	第3回 8/21 Dentsu Lab 田中 直基さん	第4回 9/3 Accenture Song 太田 郁子さん	第5回 9/17 TBWA\HAKUHODO 細田 高広さん
---	-----------------------------------	---	--------------------------------------	---	---

3. 調査研究及び資料収集 (定款第4条第3項)

(1) 「広告法規マニュアル」の発行及び内容説明会開催 (法務政策委員会)

実務者に役立つマニュアルとして発行できるよう、日常の広告実務に密着したテーマの選定について検討を行ったが、時宜に適したテーマが無いこと及び執筆希望者がいなかったことから、令和7年度は同マニュアルを発行しなかった。

(2) 「広告等法規・行政情報」の発行 (法務政策委員会)

「広告等法規・行政情報」の発行は行わず、行政機関が定める広告関連の法令や消費者庁の動きなどについて、当協会WEBサイト内の広告関連の法律・法規関連ページにて必要情報を掲載した。

(3) 学校教科書広告関連記述調査 (法務政策委員会)

令和6年度の検定に合格し令和8年度から高等学校で使用される公民教科書13冊の広告関係記述状況の調査を行った。教科書に「広告」に対する誤解や偏見に基づく記述は見られなかったため、改善要望は行わなかった。

4. 普及啓発（定款第4条第4項）

(1) 高等学校教諭に対する広告研修会（広報委員会）

都内の高等学校教諭の研究団体である東京都商業教育研究会（都商研）及び東京都公民科・社会科教育研究会（都公社研）の2グループに所属する高校教諭に対し、広告について正しく理解し、教育指導に役立ててもらうことを目的とする合同広告研修会を開催した。

日 時 令和7年12月8日(月) 午後3時30分～5時

会 場 UNIVERSITY of CREATIVITY（株博報堂内）

参加者 28名

テーマ 「AIと創造性について - ショートプレゼンとパネルディスカッション」

講 師 森正弥氏（株博報堂DYホールディングス執行役員CAIO（Chief AI Officer））

市来健太郎氏（UNIVERSITY of CREATIVITY 主宰）

前刀禎明氏（ディアワンダー(株)代表取締役CEO & CWO(Chief Well-being Officer)）



森正弥氏



市来健太郎氏



前刀禎明氏

(2) 「東京広告協会 白川 忍賞」(総務委員会)

令和7年2月21日に開催した第97回定時総会の閉会后、第44回「東京広告協会 白川 忍賞」贈賞式を行い、嶋村和恵氏（早稲田大学商学大学院教授）に贈呈した。同氏は、長年大学の広告研究者として、また広告教育を通して優秀な人材を多数輩出。平成28年度から令和3年度まで日本広告学会会長をつとめ、デジタルシフト研究委員会を設けるなど、デジタルマーケティングへの対応を推進、学会の存在価値を高めた。研究及び人材育成の面から広告界全体の発展に対して多大な功績をあげた点が評価された。

また、令和8年度に贈呈する第45回「東京広告協会 白川 忍賞」の選考委員会を令和7年12月11日に開催し、受賞者の選考を行った。

5. 全日本広告連盟及び同連盟加盟各地協会への協力（定款第4条第5項）

(1) 全広連負担金（総務委員会）

全国的・国際的な総合広告団体である全広連の会員団体として、広告の社会的使命の推進という当協会と同一の公益目的を達成するため、同連盟が実施する講座・顕彰・助成事業などの公益事業等に向け負担金支払いによる助成を行った。

(2) 全広連運営及び加盟各地広告協会への協力（四委員会）

全広連との業務委託契約に基づき、その法人管理も含む全ての事務局業務を担うと共に、同連盟の会員団体の中核として、同連盟の以下の公益事業活動などに協力した。

i) 第73回全広連福井大会

会 期 令和7年5月15日(木)、16日(金)

会 場 福井市 フェニックス・プラザ

テーマ 福につながれ、広告。

参加者 1,000名（うち東京広告協会から205名）

ii) 全広連顕彰活動

全広連が行う以下の顕彰活動に協力を行った。各賞の贈呈は、第73回全広連福井大会の式典席上で行われた。

① 第4回鈴木三郎助全広連地域広告大賞

地域の産業・経済・文化スポーツに関する広告活動を通じ、日本各地の地域活性化に貢献した優れた広告コミュニケーション活動を顕彰する同賞の選出等に協力した。各賞の受賞者は、以下のとおり。

▶ 最優秀賞及びキャンペーン部門賞

受 賞 者 佐賀県

受 賞 作 ゴジラ対（つい）サガ（動画・ポスター・SNS・イベント・SPツール・OOH）

推薦協会 福岡広告協会

▶ プリント部門賞

受 賞 者 ㈱秋田魁新報社

受 賞 作 あきた弁博特集（新聞・WEBサイト・音声）

推薦協会 秋田広告協会

▶ プリント部門賞

受 賞 者 広島空港振興協議会

受 賞 作 冬の牡蠣休暇いただきます。（ポスター）

推薦協会 広島広告協会

- ▶ フィルム・オーディオ部門賞
受賞者 (株)長倉製作所
受賞作 「ロゴマーク」篇・「ホームページ」篇・「メタルフォーミング」篇 (CM)
推薦協会 静岡県広告協会
- ▶ フィルム・オーディオ部門賞
受賞者 (株)五ヶ瀬ハイランド
受賞作 五ヶ瀬ハイランドスキー場2025シーズンCM「帰ってきた南ちゃん」(WEB動画)
推薦協会 福岡広告協会
- ▶ チャレンジ部門賞
受賞者 ない(株)・(株)CHAHANG
受賞作 裏がある京都人のいけずステッカー (ステッカー)
推薦協会 京都広告協会
- ▶ チャレンジ部門賞
受賞者 金城学院大学
受賞作 説明が長い料理店 (ポスター・イベント)
推薦協会 (一社)愛知広告協会
- ▶ キャンペーン部門賞
受賞者 (株)秋田魁新報社
受賞作 創刊150年「読者に向けた感謝の花」「秋田魁新報と、みんなが周年。」特集 (新聞・動画)
推薦協会 秋田広告協会

② 全広連日本宣伝賞 (第13回及び第14回)

広告の社会的使命の促進に係る功績を、「松下賞」「正力賞」「吉田賞」及び「山名賞」として顕彰する同賞について、第73回全広連福井大会における第13回各賞の贈賞 (松下賞：井上礼之氏 [ダイキン工業(株)名誉会長]、正力賞：一力雅彦氏 [(株)河北新報社代表取締役社長]、吉田賞：谷喜久郎氏 [(株)新東通信代表取締役会長]、山名賞：奥村鞆正氏 [TSTJ Inc. 代表アートディレクター])、及び令和8年開催の第74回全広連静岡大会において贈賞予定である第14回各賞の選出 (12月10日) 等に協力した。

iii) 第36回 (令和7年度) 全広連広告大学

「夏期広告大学」及び「秋のシンポジウム」を統合した「全広連広告大学」として、東京広告協会主催「広告未来塾第8期」の5回の講義内容を再構成し、オンラインにて会員及び一般に向け配信を実施した。

iv) 各地広告協会講演会・セミナーへの講師派遣

以下の6広告協会による6事業の講師派遣に協力した。

① 福井広告協会

令和6年度第2回広告セミナー

令和7年1月29日(水)、於・福井商工会議所・コンベンションホール(参加者75名)

演題 広告とSNSで地域発信力を高め、地域創生のキッカケをつくる!

「福井発の話題をつくるコミュニケーション・PR」

講師 嶋野裕介氏(株電通zeroクリエイティブディレクター/ブランディングディレクター)

② 香川広告協会

広告コミュニケーションセミナー

令和7年3月7日(金)、於・高松商工会議所501会議室(参加者約90名)

演題 「アイデアで発信する～コミュニケーションの方法。地方にも全国にも」

講師 澤本嘉光氏(dentsu Japan)

③ 高知広告協会

高知広告協会総会&記念講演会

令和7年6月13日(金)、於・高知新聞社 8階ラウンジ(参加者約80名)

演題 「広告脳とPR脳 コミュニケーションプランニングにPR発想を！」

講師 嶋浩一郎氏(株博報堂執行役員・エグゼクティブクリエイティブ・ディレクター)

④ 秋田広告協会

秋田広告セミナー2025

令和7年10月27日(月)、於・パーティーギャラリーイヤタカ(参加者約100名)

演題 「地域から人を動かすプロモーションの今」

講師 田中淳一氏(株POPSクリエイティブディレクター)

⑤ 徳島広告協会

徳島広告協会・徳島新聞アドクラブ 合同公開セミナー

令和7年10月28日(火)、於・テレコメディアホール(参加者約90名)

演題 「いま、モノを売るために求められる、SNSを活用したマーケティングとは？」

講師 桑嶋剛史氏(株博報堂ビジネスコンサルタント/地域DXソリューションチームリーダー)

⑥ 静岡県広告協会

2025静岡県広告講座

令和7年11月25日(火)、於・浜松アクトシティコンgresホール(浜松市)

令和7年11月26日(水)、於・静岡江崎ホール(静岡市)

演題 「デジタルそしてAIで大きく変わる地域広告のこれから」

講師 鷹觜愛郎氏(ソウルドアウト(株)チーフクリエイティブオフィサー)

岡村悠久氏(ソウルドアウト(株)DXカンパニー執行役員CTO)

v) 全広連広報活動への協力

機関誌「全広連」の年4回発行及び全広連WEBサイトの随時更新などに協力、全広連活動の告知と報告を行ったほか、加盟各地37広告協会の最新情報・事業活動を掲載し広報・PRに協力した。

vi) 国際関係

3月20日～22日にタイ・パタヤで開催されたADFEST2025(アジア太平洋広告祭)に関し、

全広連が行っている作品応募要項の日本語翻訳とWEBサイトへの掲出作業、参加ツアーの企画・実施を行ったほか、併催のYoung Lotus Workshop2025へ日本から参加する1チーム（2名）を派遣した。全広連主催事業であるPreADFEST2025（1月30日）並びにADFEST2025報告会（6月4日）にも協力した。

また、全広連が日本代表機関として加盟するアジア広告協会連盟（AFAA）の主催によりアジア主要都市で隔年開催されるアジア広告会議（AdAsia）について、10月24日～26日に開催された第34回北京大会（AdAsia2025）に出席するとともに、併せて開催されたAFAA総会に出席した。

6. 関係官公庁、関係団体との協力、連絡及び交流（定款第4条第6項）

(1) 関係官公庁等への要望活動〈広告課税問題への対応〉（法務政策委員会）

全広連をはじめとする広告・報道関係8団体は、広告活動に対する課税の動向をウオッチし続けているが、令和7年度も具体的な動きは出なかったことから、令和6年度と同様に広告課税反対活動は行わなかった。引き続き、状況に変化が生じた際には直ちに連携をとり速やかに対応できるよう、8団体それぞれが態勢を整えつつ情勢を静観し続けている。

(2) 関係団体との協力、連携（四委員会）

広告関係23団体と定期的に会合を開いて情報交換を行い、意思疎通及び交流を図った。また、例年全広連をはじめ広告関係29団体で共催している「広告界合同年賀会」が令和7年1月8日、帝国ホテルで開催され、約1,360名が参加した。

7. 情報発信（定款第4条第7項）

(1) 「東京広告協会報」の発行（広報委員会）

WEB東京広告協会報を、年間4回（1月号、4月号、8月号、10月号）、また、法政委員会WEB東京広告協会報を年間5回（2月号、5月号、7月号、10月号、12月号）発行し、会員及び一般に対する協会事業活動の報告及び周知に努めた。巻頭インタビュー「TAAサロン～あの人にきく」には以下の4氏をとりあげた。

1月号 桑畑一浩氏（(公社)東京広告協会法務政策委員会委員長、三菱電機(株)宣伝部新規プロジェクト担当部長）

4月号 吉田 晃氏 ((公社)東京広告協会理事・業務委員会委員長、(株)電通執行役員ビジネスプロデュース担当)

8月号 三浦憲一郎氏 ((公社)東京広告協会理事、TOPPAN(株)情報コミュニケーション事業本部ビジネスプロデュースセンター長)

10月号 鈴木あき子氏 ((公社)東京広告協会理事、サントリーホールディングス(株)執行役員コミュニケーションデザイン本部長)



10月号

(2) ホームページ及びニュースリリースにより協会活動をPR (広報委員会)

WEBサイトの内容を随時更新し、講演会・セミナー等の開催告知や協会基本データの公開、協会報の掲載など、当協会の最新情報を会員にとどまらず広く一般に向け発信した。また、一般紙及び業界紙(誌)宛にニュースリリースを発信し、協会活動のPRに努めた。

8. 総会・理事会・監事会・委員会

(1) 総会

令和7年度の総会は、以下のとおり3回(定時総会1回、臨時総会2回)開催し、いずれの議案も委任出席者を含め満場異議なく承認した。

i) 第97回定時総会

日時 令和7年2月21日(金) 午後3時～3時35分

場所 東京會館7階「Sakura」

正会員総数573名、出席正会員数375名(委任状による者を含む)

監事出席2名、理事出席16名

議題第1号 令和6年度事業報告の件

第2号 令和6年度決算承認の件(第1号議案)
監査報告

- 第3号 任期満了に伴う理事及び監事選任の件（第2号議案）
- 第4号 令和7年度事業計画の件
- 第5号 令和7年度収支予算の件

＊第97回定時総会閉会后、引き続き以下を実施した。

- ・第44回「東京広告協会 白川 忍賞」贈賞
- ・記念講演 「大阪・関西万博の挑戦 ―新たな時代の万博をともにつくろう―」
講師 石川勝氏（プランナー／プロデューサー、(株)シンク・コミュニケーションズ代表取締役、2025年大阪・関西万博会場運営プロデューサー）
- ・懇親パーティー（7階「ロイヤル」）

ii) 令和7年度第1回臨時総会

日時 令和7年5月27日(火) 午後1時～1時15分

場所 電通銀座ビル8階会議室

正会員総数583名、出席正会員数428名（議決権行使書面及び委任状による者を含む）

監事出席1名、理事出席3名

第1号議案 理事1名選任の件

第2号議案 会費改定、並びにこれに伴う「会員及び会費に関する規程」一部改定の件

iii) 令和7年度第2回臨時総会

日時 令和7年9月30日(火) 正午～午後0時5分

場所 コートヤード・マリオット銀座東武ホテル2階「桜（A）」

正会員総数581名、出席正会員数431名（議決権行使書面及び委任状による者を含む）

監事出席2名、理事出席13名

第1号議案 外部理事及び外部監事選任の件

(2) 理事会

令和7年度の理事会は以下のとおり6回（定例理事会5回、臨時理事会1回）開催し、いずれの議案も出席理事全員一致で異議なく承認した。

i) 第66回定例理事会

日時 令和7年1月31日(金) 午後1時～2時10分

形式（場所） WEB会議システムによるオンライン（電通銀座ビル7階会議室）

理事総数28名、理事出席21名、監事出席2名

決議事項

第1号議案 令和6年度事業報告及び附属明細書承認の件

第2号議案 令和6年度決算書類承認の件

監査報告

第3号議案 令和7年度補正収支予算承認の件

- 第4号議案 任期満了に伴う次期理事及び監事選任候補者の件
- 第5号議案 委員会委員の選任の件
- 第6号議案 会員入退会の件
- 第7号議案 会費値上げ検討開始の件
- 第8号議案 事務所移転の件
- 第9号議案 第97回定時総会の招集及び付議議案の件

報告事項

1. 職務執行状況の報告
2. 今後の総会・理事会・委員会開催日程

ii) 臨時理事会

日時 令和7年2月21日(金) 午後3時35分～3時40分

場所 東京會館7階「Sakura」

理事総数28名、理事出席16名、監事出席2名

決議事項

- 第1号議案 理事長選定の件
- 第2号議案 副理事長選定の件
- 第3号議案 専務理事選定の件
- 第4号議案 常務理事選定の件

iii) 第67回定例理事会

日時 令和7年4月25日(金) 午後1時～1時55分

形式(場所) WEB会議システムによるオンライン(電通銀座ビル7階会議室)

理事総数28名、理事出席20名、監事出席2名

決議事項

- 第1号議案 理事選任候補者の件
- 第2号議案 委員会委員の選任の件
- 第3号議案 全広連「事務局業務委託契約書」の件
- 第4号議案 「育児・介護休業規程」改定の件
- 第5号議案 事務所移転、並びにこれに伴う管理運営基金資産および減価償却引当資産取崩しの件
- 第6号議案 会員入退会の件
- 第7号議案 会費改定、並びにこれに伴う「会員及び会費に関する規程」一部改定の件
- 第8号議案 全日本広告連盟役員候補者選出の件
- 第9号議案 令和7年度第1回臨時総会の招集と付議議案、並びに書面による議決権行使実施の件

報告事項

1. 職務執行状況の報告
2. 今後の総会・理事会・委員会開催日程

iv) 第68回定例理事会

日時 令和7年6月27日(金) 午後1時～1時50分

形式(場所) WEB会議システムによるオンライン(電通銀座ビル7階会議室)

理事総数28名、理事出席16名、監事出席2名

決議事項

- 第1号議案 外部理事及び外部監事選任候補者の件
- 第2号議案 令和7年度第2回臨時総会の招集と付議議案、並びに書面による議決権行使実施の件
- 第3号議案 委員会委員の選任の件
- 第4号議案 会員入退会の件

報告事項

- 1. 職務執行状況の報告
- 2. 今後の総会・理事会・委員会開催日程

v) 第69回定例理事会

日時 令和7年9月30日(火) 午後0時20分～1時15分

場所 コートヤード・マリオット銀座東武ホテル2階「桜(A)」

理事総数29名、理事出席15名、監事出席3名

決議事項

- 第1号議案 委員会委員の選任の件
- 第2号議案 会員入退会の件
- 第3号議案 令和7年度補正収支予算の件
- 第4号議案 「永年勤続表彰に関する内規」の一部改定の件
- 第5号議案 第98回定時総会(令和8年)開催日時及び開催場所の件

依頼事項

- 1. 第45回「東京広告協会 白川 忍賞」候補者推薦のお願い

報告事項

- 1. 職務執行状況の報告
- 2. 今後の総会・理事会・委員会開催日程

vi) 第70回定例理事会

日時 令和7年12月11日(木) 午後1時～1時50分

場所 コートヤード・マリオット銀座東武ホテル2階「桜(A)」

理事総数29名、理事出席21名、監事出席3名

決議事項

- 第1号議案 理事選任候補者の件
- 第2号議案 委員会委員の選任の件
- 第3号議案 会員入退会の件
- 第4号議案 令和7年度業務委託費変更の件
- 第5号議案 令和8年度事業計画書承認の件
- 第6号議案 令和8年度収支予算書等承認の件

報告事項

- 1. 職務執行状況の報告

2. 今後の総会・理事会・監事会・委員会開催日程

(3) 監事会

監事会は令和7年1月21日に監事2名の出席により電通銀座ビル会議室で開催し、令和6年度の計算書類、事業報告及びこれらの附属明細書並びに財産目録の監査が行われた。

(4) 委員会

令和7年度委員会は、以下のとおり開催した。

i) 総務委員会

第1回	令和7年1月28日(火)	午後1時～2時05分	(電通銀座ビル8階会議室)
第2回	〃	4月22日(火)午後3時～3時55分	(〃)
第3回	〃	6月23日(月)午後3時30分～4時30分	(〃)
第4回	〃	9月25日(木)午後1時～2時	(光澤堂GINZAビル3階会議室)
第5回	〃	12月4日(木)午後4時30分～5時50分	(〃)

ii) 業務委員会

第1回	令和7年1月10日(金)	午後1時～1時55分	(電通銀座ビル8階会議室)
第2回	〃	4月17日(木)午後1時～1時55分	(〃)
第3回	〃	6月17日(火)午後1時～2時	(〃)
第4回	〃	9月8日(月)午後1時～1時50分	(光澤堂GINZAビル3階会議室)
第5回	〃	11月18日(火)午後4時30分～5時30分	(〃)

iii) 広報委員会

第1回	令和7年1月17日(金)	午後1時～1時50分	(電通銀座ビル8階会議室)
第2回	〃	4月11日(金)午後1時～1時50分	(〃)
第3回	〃	6月12日(木)午後1時～2時	(〃)
第4回	〃	9月10日(水)午後1時～2時	(光澤堂GINZAビル3階会議室)
第5回	〃	11月26日(水)午後4時30分～6時	(〃)

iv) 法務政策委員会

第1回	令和7年1月14日(火)	午後1時～2時30分	(電通銀座ビル8階会議室)
第2回	〃	4月14日(月)午後1時～2時30分	(〃)
第3回	〃	6月16日(月)午後1時～2時30分	(〃)
第4回	〃	9月17日(水)午後1時～2時30分	(光澤堂GINZAビル3階会議室)
第5回	〃	11月28日(金)午後4時30分～6時	(〃)

その他委員会活動

- ・法務政策委員会勉強会の実施

委員が様々な領域の知識を深め、共有し、研鑽を積むことを目的とした勉強会を、

「AI」をテーマに講師を招き定例の委員会内で5回実施した。

- ▶ 第1回 令和7年1月14日(火) 午後1時～ (電通銀座ビル8階会議室)
テーマ 「AIのビジネス活用について (広告・マーケティングを中心に)」
講師 森 正弥 氏 (株博報堂DYホールディングス執行役員 ^{10月号} (Chief AI Officer)
Human-Centered AI Institute代表)
- ▶ 第2回 令和7年4月14日(月) 午後1時～ (電通銀座ビル8階会議室)
テーマ 「AI規制の動向および、AIの信頼性向上のためのアプローチについて」
講師 森 正弥 氏 (株博報堂DYホールディングス執行役員CAIO (Chief AI Officer)
Human-Centered AI Institute代表)
- ▶ 第3回 令和7年6月16日(月) 午後1時～ (電通銀座ビル8階会議室)
テーマ 「博報堂DYグループにおけるAIガバナンスの取り組み」
講師 森 正弥 氏 (株博報堂DYホールディングス執行役員CAIO (Chief AI Officer)
Human-Centered AI Institute代表)
西村 啓太 氏 (株博報堂DYホールディングスHuman-Centered AI Institute所長補佐)
- ▶ 第4回 令和7年9月17日(水) 午後1時～ (光澤堂GINZAビル3階会議室)
テーマ 「AI超進化時代を勝ち抜く条件「加速競争戦略」」
講師 森 正弥 氏 (株博報堂DYホールディングス執行役員CAIO (Chief AI Officer)
Human-Centered AI Institute代表)
- ▶ 第5回 令和7年11月28日(金) 午後4時30分～ (光澤堂GINZAビル3階会議室)
テーマ 「人間中心のAIのアップデートと創造性の進化」
講師 森 正弥 氏 (株博報堂DYホールディングス執行役員CAIO (Chief AI Officer)
Human-Centered AI Institute代表)

・法務政策委員会WEB東京広告協会報を発行

WEB東京広告協会報内で、法務政策委員会の情報に特化した法務政策委員会WEB東京広告協会報を年5回(2月号、5月号、7月号、10月号、12月号)発行するとともに、協会WEBサイトにも公開した。



v) 第45回「東京広告協会 白川 忍賞」選考委員会

令和7年12月11日(木)正午～午後0時55分

(コートヤード・マリOTT銀座東武ホテル 2階「桜(A)」)

II. 会員・組織状況

令和7年度会員状況

正会員（通常会員及び特別会員）…	582名
賛助会員 ……………	33口

会員(社)数	令和7年度		前年度末比
	入会	退会	
通常会員 571名	32名 (21社)	19名 (14社)	13名 (7社)
特別会員 11名	1名 (0社)	2名 (1社)	△1名 (△1社)
正会員 582名 (305社)	33名 (21社)	21名 (15社)	12名 (6社)
・賛助会員のみ 賛助会員 0口 (0社)	0口 (0社)	0口 (0社)	△1口 (△2社)
・正会員会員社を兼ねる賛助会員 33口 (11社)	2口 (0社)	3口 (2社)	

■賛助会員 (11社、順不同)

株式会社 電通	株式会社 読売新聞東京本社
株式会社 博報堂	株式会社 日本経済新聞社
株式会社 朝日新聞社 (東京本社)	株式会社 産業経済新聞東京本社
株式会社 朝日広告社	株式会社 ADKホールディングス
株式会社 東急エージェンシー	株式会社 大広
株式会社 毎日新聞社 (東京本社)	

令和7年度 役員一覧（敬称略・順不同）

※令和7年12月31日現在

理事長	大平 明	大正製薬(株) 特別顧問
副理事長	石井 直	(株)電通 相談役
専務理事	田中 洋志	(公社)東京広告協会
常務理事	大矢 憲昭	(公社)東京広告協会
理事	向井 育子	味の素(株) 食品事業本部マーケティングデザインセンター副センター長コミュニケーションデザイン部長
	秋葉 航	キリンホールディングス(株) マーケティング部企画担当主幹兼宣伝担当メディアグループ統括
	鈴木あき子	サントリーホールディングス(株) 執行役員コミュニケーションデザイン本部長
	長江 紀和	資生堂ジャパン(株) マーケティングソリューション部長
	岩井 信幸	第一三共ヘルスケア(株) 取締役執行役員ブランド推進本部長
	相原 大輔	大正製薬(株) マーケティング本部メディア推進部副部長
	北村 誠	(株)ツムラ コーポレート・コミュニケーション室長
	深尾 祐紀子	パナソニック オペレーションナルエクセレンス(株) コーポレート・コミュニケーションセンター所長
	阿部 敬人	三菱電機(株) 執行役員ブランドコミュニケーション部長
	戸辺 久之	(株)朝日新聞社 執行役員メディア事業担当
	平地 修	(株)毎日新聞社 執行役員営業担当営業総本部長
	安部 順一	(株)読売新聞東京本社 取締役副社長ビジネス担当・イノベーション本部担当
	牧江 邦幸	(株)日本経済新聞社 常務取締役メディアビジネス統括
	佐々木美恵	(株)産業経済新聞社 東京本社 メディアビジネス局長
	小林 秀章	(株)中日新聞社 東京本社 メディアビジネス局長
	林 正人	(株)小学館 常務取締役
	橋本 昇	(株)テレビ朝日 取締役セールスプロモーション局長
	小池 清	(株)ニッポン放送 常務取締役
	吉田 晃	(株)電通 執行役員
	多田 英孝	(株)博報堂DYホールディングス 取締役専務執行役員
	福地 献一	(株)朝日広告社 代表取締役社長執行役員
	福山 秀夫	(株)ADKマーケティング・ソリューションズ 執行役員
	久保田和昌	NO WALL 代表コミュニケーションテラー
	三浦憲一郎	TOPPAN(株) 情報コミュニケーション事業本部ビジネスプロデュースセンター長
外部理事	高橋 満	A I Q(株) Marketing & Sales Div Senior Vice President
監事	伊藤 健二	(株)TBSテレビ 営業局長
	大石 尚	(株)弘亜社 ソリューション本部副本部長
外部監事	松木 俊介	(公社)日本広告審査機構 専務理事

令和7年度 委員会委員一覧（敬称略・順不同）

※令和7年12月31日現在

総務委員会

委員長	向井育子	味の素(株)
副委員長	梅津美千代	(株)電通コーポレートワン
委員	秋葉航	キリンホールディングス(株)
	田中靖人	第一三共ヘルスケア(株)
	清水恒雄	(株)毎日新聞社
	酒匂淳一	(株)読売新聞東京本社
	岡本学	(株)産業経済新聞 東京本社
	山本晶洋	(株)中国新聞社
	西脇正敏	(株)テレビ朝日
	夏目充博	日本テレビ放送網(株)
	井桁真一	(株)ニッポン放送
	古澤直木	(株)博報堂DYホールディングス

広報委員会

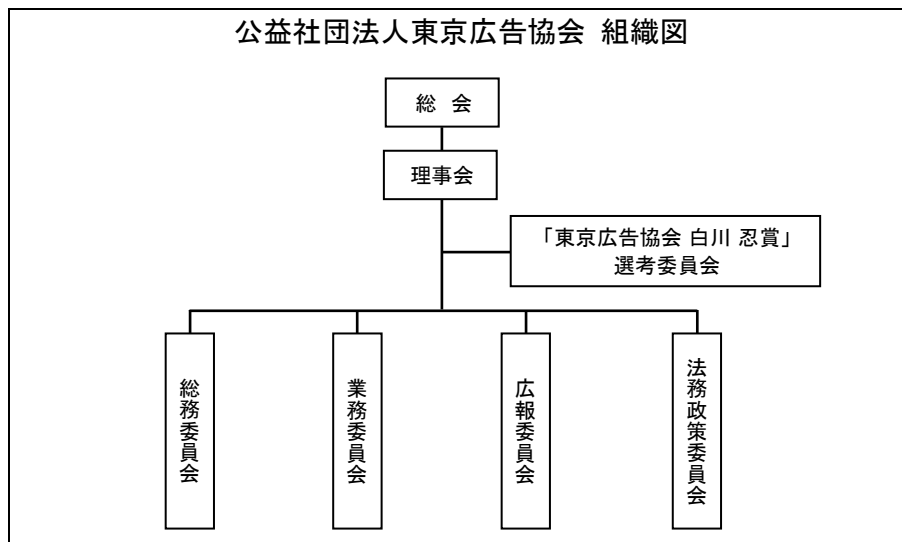
委員長	戸辺久之	(株)朝日新聞社
副委員長	長江紀和	資生堂ジャパン(株)
委員	原岡和歌子	(株)毎日新聞社
	岡本秀一	(株)神戸新聞社 東京支社
	林啓介	(株)西日本新聞社 東京支社
	石畑雄啓	(株)河北新報社 東京支社
	佐藤勇太	(株)スポーツニッポン新聞社
	澤井研志	(株)TBSテレビ
	河南周作	(株)電通コーポレートワン
	三矢正浩	(株)博報堂
	後藤尚平	(株)ADKホールディングス
	青島あや	(株)大広
	草薙雄太	(株)読売エージェンシー
	高山慶子	(株)東急エージェンシー

業務委員会

委員長	吉田晃	(株)電通
副委員長	熊谷好真	(株)中日新聞社
委員	二ノ宮治之	サントリーホールディングス(株)
	宮城英子	(株)ツムラ
	堀口浩昭	(株)朝日新聞社
	野口紀史	(株)日本経済新聞社
	曾我部道俊	(株)北海道新聞社
	大庭竹修	(株)テレビ東京
	三田谷卓郎	読売テレビ放送(株)
	田中大樹	(株)フジテレビジョン
	河野信濃	(株)ニッポン放送
	宮川尚子	(株)博報堂
	田中智顕	(株)朝日広告社
	石原亮浩	(株)日本広告社

法務政策委員会

委員長	桑畑一浩	三菱電機(株)
副委員長	柳原康成	(株)博報堂DYホールディングス
委員	平池綾子	資生堂ジャパン(株)
	大石隆宏	(株)朝日新聞社
	梅木達也	(株)読売新聞東京本社
	岡村博史	(株)日本経済新聞社
	浅井健太郎	(株)講談社
	窪内秀典	(株)テレビ朝日
	乗本乃輔	(株)ADKホールディングス
	寺林憲宏	(株)大広
	伊貝幸大	(株)電通コーポレートワン
	藤原信人	(株)東急エージェンシー
	多胡有人	(公財)広告審査協会
	藤井亮	(一社)日本民間放送連盟
	木村有宏	(公社)日本広告審査機構
	柳澤伸司	LINEヤフー(株)



Ⅲ. 業務執行体制等

令和7年度は、「内部統制システム整備に関する基本方針」に基づき、法人業務の適正を確保するため「リスク管理規程」の運用状況について確認を行った。

内部統制システム整備に関する基本方針

- 1 理事・使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制(一般法人法90条4項5号、同法施行規則14条4号)**
 - (1) コンプライアンス体制の基礎として、倫理規程、公益通報者保護規程等の規程を定め、職員相互間の適切な監督体制を創設する。
 - (2) 理事が他の理事の法令・定款違反行為を発見した場合は、直ちに監事に報告するなどガバナンス体制を強化する。
 - (3) 職員の法令・定款違反行為については、就業規則に従い処分を決定する。
 - (4) 監事は、監事監査規程に基づき、理事会への出席、業務執行状況の調査などを通じ、理事の職務執行の監査を行う。
- 2 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制(一般法人法施行規則14条1号)**
 - (1) 理事は、社員総会、理事会その他重要な会議の議事録を、法令及び関係規程に従い作成し、適切に保存・管理する。
 - (2) 理事長及び業務執行理事は、法令に従い自己の職務の執行状況を理事会に報告する。
 - (3) 理事は、文書管理規程に従い、法人の事業運営及び業務執行に関わる重要な情報、決定事項、内部規程・規則等は適切に保存し、管理する。
 - (4) 理事及び監事は、いつでもこれらの情報を閲覧又は謄写することができる。
- 3 損失の危険の管理に関する規程その他の体制(一般法人法施行規則14条2号)**
 - (1) リスク管理体制の基礎として、リスク管理規程を定め、個々のリスクについての管理責任者を決定し、同規程に従ったリスク管理体制を構築する。
 - (2) 不測の事態が発生した場合には、危機管理を所掌する組織として、理事長を本部長とする対策室を設置し、損害の拡大を防止しこれを最小限に止める体制を整える。
- 4 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制(一般法人法施行規則14条3号)**
 - (1) 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制の基礎として、定例理事会を原則年5回開催するほか、必要に応じて臨時理事会を開催する。
 - (2) 理事会の決定に基づく業務執行については、諸規程において、それぞれの責任者及びその権限、執行手続について定める。
 - (3) 理事は、必要な資源の配分の決定又は見直しを行い、効率的な運営を確保する。

5 監事の職務を補助すべき使用人に関する体制、当該使用人の理事からの独立性に関する事項及び監事の当該使用人に対する指示の実効性の確保に関する事項(一般法人法施行規則14条5号、6号、7号)

- (1) 監事はその職務を補助すべき使用人を置くことを求めたときは、当法人は職員から、監事補助者を任命するものとする。
- (2) 当該職員は、職務執行に当たっては監事の指揮命令を受け、理事の指揮命令を受けない。
- (3) 当該職員の人事評価(昇格降格・昇給の有無及び程度を含む。)・異動・処分(以下「処分等」という。)については当法人の監事の事前同意を得た上で、機関決定し、理事からの独立性を確保する。
- (4) 監事補助者は、業務の執行にかかる役職を兼務しないこととする。

6 監事の職務の執行について生ずる費用の前払又は償還の手続その他の当該職務の執行について生ずる費用又は債務の処理に係る方針に関する事項(一般法人法施行規則14条10号)

- (1) 監事の職務の執行について生ずる費用について、前払又は償還を求められた際には、必要な見積書又は証憑の提示を求め、会計処理規程に別に定める手続にしたがって処理することとする。その他の監事の職務の執行について生ずる費用又は債務の処理についても、これに準じることとする。

7 理事及び使用人が監事に報告するための体制その他の監事への報告に関する体制、当該報告をした者が当該報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けないことを確保するための体制及び監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制(一般法人法施行規則14条8号、9号、11号)

- (1) 理事及び使用人は当法人の業務又は業績に影響を与える重要な事項について監事にその都度報告する。前記にかかわらず、監事は、いつでも必要に応じて、理事及び使用人に対して報告を求めることができる。
- (2) 理事は、公益通報者保護規程を定め、その適切な運用を維持することにより、法令違反その他コンプライアンス上の問題について、監事への適切な報告体制を確保する。
- (3) 監事に報告した者の処分等については監事の事前同意を得た上で、機関決定することとし、また、監事から、当該報告者の処分等についてその事後に異議が申し述べられたときは、処分等を撤回又は訂正することとして、当該報告者が当該報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けないことを確保する。
- (4) 監事は、必要に応じて、理事会その他の重要な会議に出席し、当法人の業務執行に関する報告を受けることができる。
- (5) 監査を実効的に行うために、理事長との間で適宜に意見交換を行う。

平成26年12月9日制定 第15回定例理事会決議
平成27年12月9日一部改正 第20回定例理事会決議

附属明細書

重要な事項はすべて事業報告に記載した。